

郡山女子大学

家政学部
食物栄養学科

食物栄養専攻

Q. 編入を考えたのは、いつからでしたか？また、その理由を教えてください。

1年生の頃から。管理栄養士の資格を取得したいと考えていたから。

Q. 編入までのプロセスを具体的に教えてください。また、ガイダンスはいつ、どのような内容でしたか。

オープンキャンパスに積極的に参加し、編入学試験に必要な情報を得るようにした。

Q. 実際の学習指導は、いつから、誰にどのような形で指導されましたか。

栄養士実力認定試験の問題を繰り返し解いて試験に臨んだ。面接練習は3~4週間前から土屋先生に指導していただいた。

Q. 編入対策で努力したことは何ですか。具体的にどのような勉強をいつからしましたか。

栄養士実力認定試験の問題をひたすら解いた。急遽志望校を変更したため戸惑いもあったが、夏休み期間も毎日朝から学校へ行き勉強していた。勉強とアルバイトとの両立ができるよう自分なりに生活を見直し、勉強に支障がでないよう工夫していた。

Q. 聖母の学びで力になったことはどんなことですか。

カフェテリアや調理実習、コンテストで入賞したことも力になった。座学だけでなく実践的な活動も多かったため、コミュニケーションスキルを身に付けることができた。

Q. 先生のアドバイスで役に立ったことはどんなことですか。

「面接で言葉が詰まったとしても、自分の伝えたい思いが伝わるから良い」とアドバイスをいただいたこと。そのおかげで予測していなかった質問にも柔軟に対応できた。

Q. ①大学（短大）受験の時の気持ち・②短大入学時（学生生活）の気持ち・③編入試験前の気持ち・④合格した時の気持ちを教えてください。

①緊張があったが今まで努力してきた自分を思い出し試験に挑むことができた。

②栄養士資格取得に向け勉強を頑張りたいという気持ち。

③編入を目指す自分と、普通に大学生活を楽しむ周りの友人との温度差が予想以上につらくモチベーションを維持するのが大変だった。

④結果がわかるまで不安だった。

Q. これから桜の聖母短大に入学する、または桜の聖母短大から編入を目指す後輩に伝えたいことは何ですか。

短大で学んだことは編入試験だけでなく、栄養士、管理栄養士として働いた際にも役に立つ。編入試験は緊張すると思うが、一つの目標に向かって努力してきたことは自分が一番よくわかっているのだから、諦めずに頑張ってください。